

科 目 名	日本史 B	普通科文系選択前期 3年次・2単位
目 標	中世・近世における歴史の流れを理解することを中心とし、原始・中世・近現代とのかかわりをおさえながら歴史的思考力を定着させる。	
位 置 づ け	2年時の日本史 B で学習した内容も復習しながら学ぶ。	

■使用する教材

- ・教科書 詳説日本史 B（山川出版社）
- ・問題集 ゼミナール日本史（浜島書店）
- ・参考書 図説日本史通覧（帝国書院）
- ・過去の模擬試験問題
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・中世【4～8月】
- ・近世【8～9月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

予習 教科書の用語調べ

授業 講義形式（プリント）

問いかけに答えたり、グループごとに分かれて話し合いして発表したりする。また、過去の模擬試験問題を説いたりして解説する。

復習 振り返り問題、プリント・問題集の実施

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A さまざまな歴史事象を資料などを使って総合的にとらえ、その知識をよく理解している。	日本の文化と伝統の特色について問題演習をしながら認識を深め、多面的に考察し、公正な判断や適切な表現をすることができる。	自ら課題を設定するなど主体的に授業に参加し、意欲的に課題解決している。
	B 基礎的な歴史事象を資料などを使ってとらえ、その知識を理解している。	日本の文化と伝統の特色について問題演習をしながら認識し、判断や表現することができる。	主体的に授業に参加し、熱心に授業に取り組むことができる。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト 課題の提出内容	定期考査 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況

